



学校教育目標 夢に向かって学び鍛える心豊かな生徒 -夢・学・恕-

令和6年8月29日発行

〒369-0112 鴻巣市鎌塚550 tel : 048-548-0081 fax : 048-547-1471

ホームページ : <http://fukiagekita-j-konosu.edumap.jp> E-mail : fukiagekita-j@city.konosu.ne.jp

生徒に教えられること

吹上北中学校長 丸岡 聖典

夏休みが始まり2週間は生徒の活動が盛りだくさん。「学校総合県大会」「吹奏楽部サマーフェスティバル」「SDGs未来会議」「市中学校生徒海外派遣」「吹奏楽コンクール」「YOSAKOIソーラン隊の演舞（下忍愛宕神社・新宿第一公園）」など。生徒の成長を感じるとともに教えられることも多かったです。

- ①力は普段の練習どおり（練習はうそをつかない）
- ②生徒の発想は無限（それは学習したことから生まれている）
- ③仲間と一緒に頑張る（そこに一体感が生まれる） など。

さて、サッカー選手「キングカズ」こと三浦知良選手（1967～）は、単身ブラジルに渡りプロ選手として活動していたときに、ブラジルに遠征に来た日本の選手団が、歓迎パーティーで何もしないでおとなしくしている姿に違和感をもったというコメントをしていました。

学校でみんなで学び、失敗もして積み重ね、「私ならこうやる」という野心をもち、チャンスがあれば一歩踏み出してみる。こんな経験を中学時代にできたなら、人生を楽しめる大人になることができると思います。また、今の北中生の強みは「話を理解してくれる」ことです。1学期終業式で休んでいる友達のことについて話しましたが、夏休みに連絡をとってくれた優しい生徒もいました。教えられたことを自分のものにして、2学期もみんなで進んでいきましょう。



（塚よ、我が心に感じて動け。一笑の死を悼む私の慟哭は、秋風そのものだ。）

### 秋の風

我泣声（わがなくこえ）は

塚も動け

芭蕉さんたち一行は高岡を出発し、北国街道を倶利伽羅峠を経て金沢に向かいました。この峠は平安時代末期に木曾義仲が平家軍を打ち破ったところです。そして、金沢の宿ではこの旅で最も楽しみにしていた友人との対面を果たそうとしますが、友人「一笑（いっしょう）」は亡くなっていました。

おくのほそ道 紀行 その二十六  
倶利伽羅峠く金沢  
（くりからとうげく金沢…石川県）